

学部のCP－学科のCP①

学部 CP	学科 CP①	
<p>理工学部では、幅広い教養や理工学全般の知識に加え、専門性の高い知識及び情報の収集・発信に関する知識を主体的に修得すること、また、それらを科学技術業界や地域社会へ活用し、貢献できる人材の育成を目的とし、教養を養成する基本教育科目、理工学全般の基礎的な知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目を中心とするカリキュラムを展開する。</p>	食環境学科	<p>食環境学科では、食と環境に関する幅広い知識を主体的に修得し、科学の基礎知識に根ざした情報収集力・情報分析力・論理的思考力を確実に身につけ、食環境の諸問題への取り組みを通じて社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。この目的を果たすために、自然科学全般と人文・社会科学の科目から構成される基本教育科目、食環境分野の基礎知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技能、論理的な思考力を養成する専門展開科目、創造的思考力と研究遂行能力を養成する専門研究科目から構成されたカリキュラムを展開して、次の方針に基づいてカリキュラムを編成する。</p>
	生物科学科	<p>生物科学科では、生物科学全般に関する幅広い知識を主体的に修得し、データに基づいて分析する力及び論理的に思考する力を確実に身につけ、それらを社会へ発信して活用、貢献できる人材を育成することを目的とする。この目的を果たすために、自然科学全般と人文・社会科学の科目から構成される基本教育科目、生物科学分野の基礎知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目、創造的思考力と研究遂行能力を養成する専門研究科目から構成されたカリキュラムを展開して、次の方針に基づいてカリキュラムを編成する。</p>
	機械工学科	<p>機械工学科では、機械工学分野に関する幅広い知識と技能を主体的に修得し、ものづくりを中心とした機械産業の諸課題を探究できる論理的かつ創造的な能力を実践的に身につけ、それらを活用して社会の発展に貢献できる人材を育成することを目的とする。この目的を果たすために、自然科学全般と人文・社会科学の科目から構成される基本教育科目、機械工学分野の基礎的な知識を養成する専門基礎科目、応用領域や関連領域に関する専門性の高い知識と技能、論理的な思考力と問題解決能力を養成する専門展開科目、創造的思考力と研究遂行能力を養成する専門研究科目から構成されたカリキュラムを展開して、次の方針に基づいて編成する。</p>
	情報電子工学科	<p>情報電子工学科では、情報・電子技術を駆使して、高度情報通信社会の諸問題に柔軟に対応し、新しい社会の構築に貢献する技術者の育成を目的とする。この目的を果たすために、自然科学全般と人文・社会科学の科目から構成される基本教育科目に加えて、情報・電子分野の技術を駆使するために必要な専門基礎科目および専門展開科目、創造的思考力と研究遂行能力を養成する専門研究科目から構成されたカリキュラムを展開して、次の方針に基づいてカリキュラムを編成する。</p>
<p>経営学部では、経営学全般の幅広い知識を主体的に修得し、それらを企業や社会の運営・管理に活用することのできる人材を育成する。この目的を果たすために、経営学全般の基礎的な知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目を中心にカリキュラムを展開する。</p>	経営学科	<p>経営学部では、経営学全般の幅広い知識を主体的に修得し、それらを企業や地域社会の運営・管理に活用することのできる人材を育成する。この目的を果たすために、経営学全般の基礎的な知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目を中心にカリキュラムを展開する。</p>
<p>人間学部では、人間が創り出した文化と人間の原点である教育を柱とする人間の理解に関する知識を主体的に修得し、それらを活用して地域社会の発展と向上に貢献できる人材の育成を目的とし、文化、教育に関する基礎的な知識を養成する専門基礎科目、より専門性の高い知識と技術、論理的な思考力を養成する専門展開科目を中心にカリキュラムを展開する。</p>	人間文化学科	<p>人間文化学科では、人間が創り出した文化を言語、芸術、生活、社会の4側面からとらえ、今日的文化状況や文化構造に関する知識および関連する技能を修得することにより、地域社会の創成や文化振興に貢献できる人材を育成することを目的とする。この目的を達成するために、幅広い教養と文化学に関連する専門的知識を修得する科目、文化に関する各種情報を収集・分析し、その成果を的確に情報発信する能力を身に付ける科目、地域の文化振興に主体的に取り組む態度や志向性を涵養する科目、文化に関わる研究テーマについて調査・分析・考察を行い、それを一定の成果としてまとめ上げる能力を育成する科目により、次の方針に基づいてカリキュラムを編成する。</p>
	人間教育学科	<p>人間教育学科では、保育・教育に関する幅広い知識と基本的技能を主体的に習得し、現代社会における保育・教育の諸課題の解決に創造的、実践的に取り組む能力を身につけ、保育・教育の発展に寄与できる人材を養成することを目的とする。この目的を果たすために、保育・教育学の知識を養成する専門基礎科目、専門性の高い知識や技能、また論理的、創造的に思考する能力を養成する専門展開科目を中心にカリキュラムを展開し、次の方針に基づいてカリキュラムを編成する。</p>

人間文化学科のCP②

教育上の目的	養成する人材	DP	CP②	授業科目
人間と文化の相互関係の理解に向けて、文化を構成する要因である言語、芸術、生活、社会の各領域の横断的な教育研究を通じて、人間の文化を多角的な視点から考究するとともに、今日の文化状況や文化構造を総合的に考察することにより、地域の文化、生活、社会の発展と向上に寄与することを目的とする。	人間文化学科では、人間が創り出した文化を言語、芸術、生活、社会の4側面から捉え、地域社会を取り巻く今日的な文化状況や文化構造に関する知識および関連する技能を修得することにより、文化の本質に関する理解のもとに、人間と文化の相互関係の視点から地域社会の創成や文化振興に貢献できる人材を養成する。	人間文化学科では、幅広い教養と文化学を構成する各学問分野に関する専門的な知識を身につけ、文化に関する各種情報を収集・分析し、その成果を的確に情報発信するとともに、主体的に地域の文化振興に寄与することができる、かつ各学問分野に関する知識と方法を用いて調査・分析・考察を行い、それをまとめ上げる力を確実に身につけている者に学士（人間文化学）の学位を授与する。	【幅広い教養と専門的知識】 ①職業生活や社会生活で必要とされる幅広い教養と外国語に関する知識、文化学を構成する言語（外国語教育を含む）、芸術、生活、社会（社会教育を含む）に関連する各学問分野の専門的知識および各分野を横断する体系的・総合的知識を身につけている。	①-1 職業生活や社会生活で必要とされる、人間、社会、自然に関する幅広い教養と、外国語に関する知識を身に付ける科目を配置する。 (外国語) 英語 A② 英語 B② 英語 C② 英語 D② 中国語 AI② 中国語 AII② 中国語 BI② 中国語 BII② フランス語 AI② フランス語 AII② フランス語 BI② フランス語 BII② ドイツ語 AI② ドイツ語 AII② ドイツ語 BI② ドイツ語 BII② ハングル AI② ハングル AII② ハングル BI② ハングル BII②
			【幅広い教養と専門的知識】 ②文化に関する各種情報を収集し、それらを文化学を構成する言語、芸術、生活、社会に関連する各学問分野に特有の方法で分析し、その成果を的	①-2 文化学を構成する言語（外国語教育を含む）、芸術、生活、社会（社会教育を含む）に関連する各学問分野の専門的知識および各分野を横断する体系的・総合的知識を修得する科目を配置する。
			【情報収集力と情報発信力および専門的能力】 ②文化に関する各種情報を収集し、それらを文化学を構成する言語、芸術、生活、社会に関連する各学問分野に特有の方法で分析し、その成果を的	[専門的知識] 人間学概論② 心理学概論② 社会福祉論② 社会学概論② 教育学概論② 復興の社会学② 人間文化入門② 言語コミュニケーション論② 異文化コミュニケーション論② 現代文化論② 人間環境学② 地域社会論② 地域福祉論② (ことばと芸術文化) 日本語学 I② 日本語学 II② 比較言語文化論② 言語学概論② 日本文化論② 英米文化論② 中国文化論② フランス文化論② 比較文化論② 芸術論② 芸術文化論② 音楽文化論② メディアアート論② アートマネジメント② 日本文学論② 英語文学論② 中国文学論② フランス文学論② 比較文学論② (英語教育) 教職概論(中等)② 教育課程論(中等)② 教育制度論(中等)② 生徒・進路指導の理論と方法(中等)② 教育相談の理論と方法(中等)② 特別支援教育(中等)② 総合的な学習の時間の指導法(中等)② 道徳教育の理論と指導法(中等)② 教育心理学(中等)② 教育方法論(中等)② 特別活動の指導法(中等)② 中等教科教育法 I(英語)④ 中等教科教育法 II(英語)④ (生活と地域文化) 都市論② 地域防災論② 地域産業論② 地域経営論② 福祉政策論② 教育原理(中等)② 教育哲学② 学習心理学② 地域・学校連携論② 社会とくらしの安全学② 子ども家庭支援論② 家族社会学② 社会心理学② 高齢者福祉論② 家族心理学② 臨床心理学概論② 社会と健康教育② 教育心理学② 行動科学② 発達心理学② 健康心理学② 生活環境科学② くらしのバイオサイエンス② 生活文化論② 子ども文化論② 子ども家庭福祉② 人格心理学② ホスピタリティー論② 運動方法学② 運動生理学② 生涯スポーツ論② スポーツ文化論② 地域スポーツ論② 保育の心理学② 心理調査概論② 特別支援教育② 心理学研究法② 認知心理学② 自然環境論② (社会教育) 生涯学習支援論 I② 生涯学習支援論 II② 生涯学習論② 地域文化政策論② 教育社会学② 社会教育論② (特殊講義) 特殊講義 I② 特殊講義 II② 特殊講義 III② 特殊講義 IV②
			②-1 職業生活や社会生活で必要とされる汎用的技能を身に付ける科目、日本語による表現力、および「聞く・話す・読む・書く」という外国語の総合力を涵養する科目を配置する。	情報活用法 I② 情報活用法 II② 情報社会論② 基礎統計学② 基礎数学② 日本語技法 A② 日本語技法 B② 英語コミュニケーション A② 英語コミュニケーション B② 英語コミュニケーション C② 英語コミュニケーション D② 総合英語演習 I② 総合英語演習 II② 中国語中級 I② 中国語中級 II② フランス語中級 I② フランス語中級 II② 英語翻訳入門 I② 英語翻訳入門 II② 中国語翻訳入門 I 中国語翻訳入門 II② フランス語翻訳入門 I② フランス語翻訳入門 II② 英語通訳入門② 中国語コミュニケーション② フランス語コミュニケーション② 英語中級講読② エッセイライティング② 小学校の外国語活動② 教育総合英語 I② 教育総合英

		<p>確に情報発信することができる。</p>		<p>語Ⅱ②</p>
		<p>②-2 文化に関する各種情報を収集し、それらを文化学を構成する言語、芸術、生活、社会に関連する各学問分野に特有の方法で分析し、その成果を的確に情報発信する能力を育成する科目を配置する。</p>		<p>(ことばと芸術文化) 日本文学研究② 英語文学研究② 中国文学研究② フランス文学研究② 日本文化研究② 英語文学講読入門②</p> <p>(生活と地域文化) 社会教育演習② 社会調査論② 社会統計学Ⅰ② 社会統計学Ⅱ② 社会調査演習② 社会調査実習② 社会調査の基礎② 心理統計法② 心理学基礎実験② 心理学基礎実習② 心理アセスメント基礎実習②</p>
		<p>【主体的な行動力と社会諸課題解決への姿勢】 ③社会の一員として求められる態度や志向性を身につけ、文化学に関する知識や技能を活用することで、多様な価値観を持つ他者と協働して主体的に地域の文化振興に寄与できる。</p>	<p>③-1 社会の一員として求められる態度や志向性を涵養する科目を配置する。</p> <p>③-2 文化学に関する知識や技能を活用することで、主体的に地域の文化振興に寄与するための能力を育成する科目を配置する。</p>	<p>キャリア設計② キャリア開発② キャリア研究② 国際体験研修② 現地語学実習② フレッシュマンセミナー④ いしのまき学② 復興ボランティア学② ボランティア論② ボランティア演習② 総合科目②</p> <p>教育実習事前事後指導① 中学校教育実習Ⅰ② 中学校教育実習Ⅱ② 高等学校教育実習② 教職実践演習(中・高)② 博物館資料論② 博物館資料保存論② 博物館展示論② 博物館教育論② 博物館情報・メディア論② 博物館実習③ 社会教育課題研究及び実習②</p>
		<p>【創造的思考力と研究遂行能力】 ④自ら設定した文化に関わる研究テーマについて、文化学を構成する各分野に関する知識と方法を用いて調査・分析・考察を行い、それを一定の成果としてまとめ上げることができる。</p>	<p>④文化に関わる研究テーマを自ら設定し、文化学を構成する各分野に関する知識と方法を用いて調査・分析・考察を行い、それを一定の成果としてまとめ上げる能力を涵養する科目を配置する。</p>	<p>人間文化基礎演習② 人間文化演習Ⅰ④ 人間文化演習Ⅱ④</p>